

医療と介護の連携を目指した取り組み

(大和郡山市)

課題: 医療と介護の連携が不十分な状態では包括的・継続的な支援ができない

平成20年度高齢者包括ケアモデル事業

- ・市内居宅介護支援事業所のケアマネを対象に実態調査
- ・介護保険における医師とケアマネの連携状況調査(医療機関)

結果

ケアマネは・・・「医師との連絡がとりづらい。連絡して怒られないか・・・」
 医師は・・・「積極的に連携をとってほしいが、時間帯を考えてほしい」

医療と介護の
連携を目指そう

お互いを理解できる関係＝顔の見える関係

そこで

お互いの立場を
理解していない事
による矛盾が生じている

この結果を基に医師会に地域包括支援センターが医師と介護支援専門員との交流会を提案

医師との連絡方法の
マニュアル化を図る事
でスムーズな連携
を提案

ケアマネタイム作成
医師と連絡する方法
(時間帯・連絡手段:電話・FAX
面会方法など)を冊子にまとめ
ケアマネに配布する。

医師会の理解により平成22年より医師と介護支援専門員の交流会開催決定

- ・当初は3ヶ月に1回開催。平成24年度からは毎月開催(医師1名、ケアマネ10名)
- ・開催日は医師の休診日に合わせる。(例:木曜日 午後2時～3時半)
- ・自己紹介カードを作成し、プライベートな話などで話しやすい雰囲気づくりをすることで医師ともざっくばらんに話せる工夫をしている。
- ・医師との情報交換が行える一方、ケアマネ同士の連携も図れる。

ケアマネタイム実施医療機関一覧表

医療機関名	医師名	連絡方法	連絡可能日・時間							連絡可能日・時間						
			月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
あみもりの内科	橋本 孝	電話	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
あみもりの内科	山口 隆雄	電話	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
あみもりの内科	山口 隆雄	FAX	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
あみもりの内科	山口 隆雄	FAX	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
あみもりの内科	山口 隆雄	FAX	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
あみもりの内科	山口 隆雄	FAX	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
あみもりの内科	山口 隆雄	FAX	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
あみもりの内科	山口 隆雄	FAX	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
あみもりの内科	山口 隆雄	FAX	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
あみもりの内科	山口 隆雄	FAX	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

顔の見える関係だからこそ連携がとりやすくなります

「交流会に参加してから医師を身近に感じます」

医師の希望する連絡方法を記載することでケアマネも安心して連絡がとれます。

